




響き合い

中央小 学校だより
令和6年4月8日(月)
No. 1 文責 門岡

学校教育目標「ふるさと美里を愛し、人を大切にし、夢に向かって努力する中央っ子の育成」

令和6年度のスタート

よろしくお願ひします！ 

8日は就任式、始業式を実施しました。9日は入学式です。新入生を迎えるのがとても楽しみです。今年は、子ども達の笑顔がもっともっと増えるように、先生方と力を合わせて



本校3年目となりました校長の門岡です。学校の様子はこの「響き合い」やHPにてお伝えします。本年も大変お世話になります。

<新しく転入された先生方>

- 教諭 朝倉 守
※励徳小より
- 講師 植村 光
※上天草市立中北小より
- 給食調理員 倉岡 明美
※励徳小より
- 相談員 柴田 郁子
※新規採用

頑張ります。保護者の皆様の変わらぬご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

～子ども達の笑顔があふれる学校を目指します～ 「思いやりの笑顔」

笑顔は、人と人をつなぎ、人間関係を円滑にしてくれます。笑顔で話しかけると、誰でも自分は大切に思われていると感じ、元気が出るものです。いじめのない、人を思いやる気持ちを大切にしたいものです。

「安心感から生まれる笑顔」

自分の所属する学級が、安心して過ごせると感じる時、子どもは自然に笑顔になります。新しい担任の先生とお互いの存在を認め合い、いつでも相談でき、助け合える、安心して過ごせる学級集団を作っていってほしいと思います。

「目標を達成した時に出る笑顔」

今年度、子ども達には、「コミュニケーション力」(よりよい人間関係を作る)「自ら考える力」(自立に向けて考える)「やり抜く力」(面倒なことから逃げない)の3つの力を身につけさせたいと考えています。やり抜く力については、日常の授業や行事などで子ども達の自治的な活動場面を増やし、試行錯誤させながら、取り組んでいく機会をできるだけ多くとりたいと考えています。その結果、「学習が分かった」とか「行事をやりとげた」という達成感の笑顔が増えていけばと期待しています。

よりよい環境で子ども達を育てていくために、子ども達を取り巻く私たち大人も、笑顔で子ども達を見守っていきましょう。

